

日本のモノづくりの発展を担う

北東京産業界

東京・城北エリアを中心とする地域は、優れた技術や製品を持つ中小企業が集積している。それぞれの企業は製品開発やサービスの拡充など、今後の成長を見据えた事業を展開する。これを支えるべく、同地域

の各区や産業団体は、企業の情報発信推進や販路拡大支援など、競争力を高める支援を進める。出張相談などを通じ、実態に沿った支援を充実させている。



区長
前川 耀男氏

練馬区

来年度に「出張相談事業」

75万人の人口を擁する住宅都市としての特性を生かした、意欲ある事業者の支援と商店街の魅力づくりに取り組む。

2026年度は、企業の成長戦略を促す経営支援として、新たに「出張相談事業」を実施する。地域の金融機関と連携し、事業計画策定を支援するほか、業務効率化やデジタル化、人材確保、事業継承など幅広い相談に対応し、改善策の提示から実行まで伴走支援して、区内企業の成長につなげる。

商店街支援では、SNSや生成AI(人工知能)などデジタルを活用した情報発信支援の充実、街路灯の補助制度拡充などを実施するとともに、キャッシュレス決済ポイント還元事業を実施し、消費喚起につなげる。

今後も「国や東京都と連携し、現場の実態に即した支援に全力で取り組む。

地域の金融機関と連携

事業計画策定など支援



区長
坂本 健氏

板橋区

産業振興構想2035 策定

区内事業者が、多様な時代の変化に的確に対応し、さらなる成長発展を続けられるよう、新しい時代を見据えた「産業振興構想2035」を策定し、競争力・競争力強化やさらなる成長ステージに挑む区内企業を後押しする支援に全力で取り組んでいく。

26年度は、新たな製品やサービスの開発をめざす事業者に、研究機関や区内事業者とのマッチング、実証実験環境の提供など、実装までを見据えた伴走支援を行う「イノベーション創出・社会実装推進プロジェクト」を開始する。

第30回の開催を迎える「いたばし産業見本市」では、区内産業振興に関わる企業、大学・研究機関の誘引による区内企業との交流・連携促進を図り、内外のブランディングにつながる企画と情報発信を行う記念事業を実施する。

成長ステージに挑む企業 全力支援

経営力・競争力強化へ

板橋区産業振興公社

業務効率化・省力化で助成金



区内製造業の高い技術力を

「S・b・i・z」事業者サポート

「S・b・i・z」事業者サポート

「S・b・i・z」事業者サポート

デジタル化・データ活用推進

デジタル化・データ活用推進

デジタル化・データ活用推進

デジタル化・データ活用推進

デジタル化・データ活用推進

デジタル化・データ活用推進



区長
山田 加奈子氏

北区

区内産業の発展に全力

地域経済活性化や課題解決など

区民参画の視点で実現

2026年度予算は、新たに策定した「北区産業活性化ビジョン2026」に掲げる取り組みを着実に進め、区内産業の発展を全力で目指すものとした。

独自の地域通貨を導入し、区民活動や地域経済の活性化、地域課題の解決など、区内市民と区内産業との連携の形を前進・変革させる契機としていく。また、中小企業のデジタル化や販路拡大を支援し、区内産業の経営基盤の強化に取り組む。

商店街振興では、新たに商店街地域応援団の設置や地域団体との連携に対する支援のほか、商店街空きスペースを利用し教育機関等と連携した地域課題の解決に向けた取り組みを支援する。事業者を中心としたこれまでの産業振興に、区民参画の視点を加え、区内産業の持続的な成長と発展を実現していく。

地域経済活性化や課題解決など

区民参画の視点で実現

巣鴨信用金庫

本気で事業者のお役立ち



中小企業の代表者(右)から商品説明を受ける担当者

「S・b・i・z」事業者サポート

経営相談や販路拡大

「S・b・i・z」事業者サポート

「S・b・i・z」事業者サポート

「S・b・i・z」事業者サポート

「S・b・i・z」事業者サポート

「S・b・i・z」事業者サポート

東京商工会議所 板橋支部

産業・生活バランスよく共存



板橋支部会長
岩月 宏昌氏

住民企業ともに成長続ける街に

産学官金の連携深める

東京商工会議所板橋支部は、2025年11月に設立51年目を迎えた。会員企業をはじめ地域の方々感謝の気持ちで、板橋区は、宿場町として受け継がれてきた歴史・文化を背景に23区でも屈指の工業出荷額を誇る。産業と生活がバランスよく共存している点は、板橋の大きな強みだ。

当支部では、人材確保・育成支援や販路開拓をはじめ、区内事業者と地域関係機関との連携を軸に、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めてきた。26年度は、区内各地で進む再開発や都市基盤整備、観光振興ビジョンの具体化など、板橋の将来像がより明確になる地域資源と地元企業の力を生かして、産学官金の連携を一層深め、住民と企業がともに成長し続けられる街づくりに貢献する。

住民企業ともに成長続ける街に

産学官金の連携深める



Medtec JapanとOPIE26に板橋区ブースを出展します。

Japan Medtec

2026年4月21日(火)~23日(木)
10:00~17:00

東京ビッグサイト
東7ホール

OPTICS & PHOTONICS International Exhibition
OPIE '26

2026年4月22日(水)~24日(金)
10:00~17:00

パシフィコ横浜
Bホール

お客様の問題解決のお手伝いを致します!

板橋金属工業株式会社

お客様のニーズに沿った商品のご提供を心掛け、アルミ材料、アルミ加工品、保護フィルム、業務用洗剤、また環境対策関連として捕虫製品、LED照明、板紙梱包材など、お役に立てる製品を取り扱っております。



医療ニーズを技術で具現化

株式会社サランド・アイエヌイー

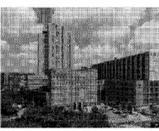
サランドアイエヌイーは、医療機器に特化した受託開発企業です。設計から試作・量産まで一貫対応し、高い技術力と確かな品質で医療現場の課題をスピーディに解決。安心と信頼のものづくりで、未来の医療を共に創ります。



大学の「知」と医療をつなげる

学校法人帝京大学

本学は教育・研究・医療を展開する総合大学で、医療技術・ヘルスケア分野の起業支援や医工連携支援を進めています。また、大学の「知」を基盤とした医療機器や医療支援ツール開発に取り組み大学発ベンチャーやシーズ、医療ニーズとのマッチングが可能です。



電力不要。機構設計力で課題を解決

株式会社TOK

電源や電子制御に頼らず、回転・固定・緩衝を「機構だけ」で制御する機構部品メーカーです。医療機器分野では、安全性・操作性・省力化を重視したメカ要素の共同開発に注力。設計初期段階から量産まで伴走します。医療機器製造業許可、医療機器上市実績あり。



安心と癒しの空間をご提案します。

株式会社長沢製作所

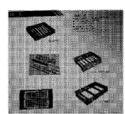
1916年創業の老舗建築金物メーカーです。機械構造のボタン錠「キーレックス」をはじめ、装飾錠の「古代」、デザイン性の高い「室内用レバーハンドル」のブランドを有しており、お客様のニーズにマッチした製品づくりを心掛けています。



レンズ研磨洗浄剤の駆け込み寺

有限会社オカベ

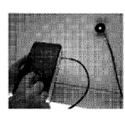
「レンズの輝きをさらに増す」ロングセラーの洗浄剤×治工具で品質をさらに一段引き上げる。光学のプロが選ぶ、最高峰の輝きをお手伝い。



光測定のニーズに広くお応えします。

株式会社システムズエンジニアリング

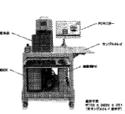
弊社は、分析機器光学機器の販売、ニーズに応じた製品開発を手掛けております。殺菌灯やUV-LED照明の現場測定・評価に最適なハンディタイプの分光放射照度計を展示いたします。タッチパネル操作で200-1050nmの波長域を高精度に測定できます。



測れば作れる

ジーフロイデ株式会社

弊社は光学測定機の開発と販売を行っています。特に弊社独自開発の非接触中心厚測定機CT-gaugeシリーズは卓抜した性能を備えた画期的な装置です。今年には新たな機能を加えて実機を展示します。是非弊社ブースの実機でご確認下さい!



高精度プラスチックレンズのパイオニア

日本特殊光学樹脂株式会社

ピコオーダーの分解能を持つ超精密加工機での金属加工と高精度熱プレス成形にて、フレネルレンズなどシートレンズの販売を行っております。その他Ge製フレネル、回折格子など特殊レンズの製造も承っております。



光学設計・開発及び製造

株式会社目白ゲノッセン

光学設計から始まり、開発及び製造を行います。独創的なアイデアを元に、光学における皆様の問題点を解決するソリューションを提供します。単品レンズは、秋田と若手工場で荒磨からコート、組立まで対応可能です。



凸レンズ1枚から衛星搭載光学系まで

株式会社ユーカリ光学研究所

光学機器システムの設計・開発・試作の受託を承っております。光学の町として知られる東京・板橋で元気に営業中です。紫外から赤外まで光学機器システム開発に関するご要望等がありましたら是非ご相談ください。



高精度3D測定・高性能ズーム観察

ユニオン光学株式会社

基本はお客様のサンプルとニーズによる仕様であり、これを光学技術中心に実現させるのが私たちのミッションです。商社や協力会社、コラボ先との連携が大事であり、これらを密に実現させていきます。



偏光板・波長板の先駆者

株式会社ルケオ

光学製品の専門メーカーとして、顕微鏡や産業機器に使われる偏光板や波長板などの光学素子と、歪(ひずみ)検査機や光学ユニットの開発・製造・販売を行っております。



New 歪検査器 LSM-V50

ガラス・プラスチック製品の歪（ひずみ）を目視で検査可能

光線を改良し、検査精度向上	製品の仕様
横置き検査も可能	検査方式 直交ニコル・鋭敏色・セナルモン法
追加支柱で高さのある製品も検査可能	ステージサイズ 205×205mm
歪標準板が付属	外観寸法（本体） W285×D365×H380mm
	重量 約6kg
	電源圧 AC100~240V 50/60Hz

株式会社 ルケオ 〒173-0024 東京都板橋区大金山井町30-9
TEL.03-3956-4111 FAX.03-3956-2335 <https://www.luceo.co.jp/>

<マル経融資のご案内>

融資限度額：**2,000万円** 利率：**2.40%** 2026年3月1日現在

返済期間：運転資金・設備資金 10年以内

融資対象：従業員20人以下の法人や個人事業主。但し、商業・サービス業は5人以下（宿泊業・娯楽業を除く）

国（日本政策金融公庫）の融資制度です。担保・保証人・信用保証協会の保証が不要です。

東京商工会議所 板橋支部
東京都板橋区板橋3-9-7 板橋センタービル8階 TEL 03-3964-1711 www.tokyo-cci.or.jp/itabashi/

メッシュカラー

濾過装置、ストレーナー、フィルターに最適

自動加工による低価格化！
端面のほつれがなく、品質が安定！
強度の高い合わせ目スポット溶接！

50メッシュ (SUS304)

大陽ステンレススプリング株式会社
☎03-3922-4111 ウェブサイトはこちらから

SANSHIN GROUP 60th

新製品 クールトランス

その5℃が設計を変える！

- 従来トランスと比較して △5~10℃の温度低減
- 従来トランスと置換可能なピンコンパチ
- 従来ポピンと同一材料

サンシン電気株式会社 <https://www.sanshin-ele.com/>

トコトンやさしい 半導体パッケージとプリント配線板の材料の本

高木清・大久保利一・山内仁・長谷川清久・村井曜著

●1,980円（税込） ●A5判 ●160ページ ●本文オール2色

日刊工業新聞社 出版局販売・管理部 〒103-8548 東京都中央区日本橋小橋町14-1
TEL:03-5644-7403 FAX:03-5644-7400 <https://pub.nikkan.co.jp/>

城北エリアの優良企業

ルケオ ガラス・プラ製品の歪み検査器を発売

目視タイプで光源改良 歪みの差を明確に視認

光学製品の製造・販売を手がけるルケオ（東京都板橋区、吉村健太郎社長）は、設立60年を迎えた。同社は、ガラス、プラスチック製品の歪み検査器「LSM-V50」を発売した。目視タイプで、光源を改良したことで、従来より観察範囲のムラを減らし、測定時の歪みの差をより明確に視認することを可能にした。サイズもコンパクトとなっており、重さも約半分の約6kgと軽量化した。日常の校正や歪みの比較評価に使える歪標準板が付属する。

測定範囲は205mm×205mm以内で、横置きでの測定もできる。オプションの高さ延長支柱により、600mmまでの高さのある製品の検査も可能となる。

今後、顧客のニーズに合った製品を積極的に生み出し社会に貢献していく。

鈴木商館 産業車両向け水素充填設備の開発に重点

パッケージ型簡易システム FCフォーク5台対応

1905年に液化炭酸ガスとラムネ製造機の輸入販売で創業した鈴木商館（東京都板橋区、鈴木慶彦社長）は、同社（FC（燃料電池）フォークリフトなど）といった産業車両向けの水素充填設備の開発に力を入れる。

「BELL STATION MOVE」は、パッケージ型簡易水素充填システムで、充填機の移動が自在にできる。FCフォークリフト1台からフル充填が可能で、最大5台まで対応する。水素の出前配送を行うことで、事業所内に設置式の水素設備の設置が不要となる。

鈴木商館の社は「会社は社会を通じての繁栄に貢献する」との理念を掲げ、創業121年となる2026年、水素社会実現に向けた取組みを進めていく。

サンシン電気 クールトランス拡大へ試作体制強化

「熱を受け取り、外へ渡す部品」 独自の形状のポピン採用

サンシン電気（東京都練馬区、石井宏社長）は、新構想のポピン「クールポピン」を使用したクールトランスの拡大に向けて、ライン構築など国内での試作体制強化にも取り組んでいる。クールトランスは高効率を維持しながらスイッチング電源の発熱を抑える変圧器。「発熱量を無理に減らす」というのではなく、発生した熱を効率よく逃がす構造を作る」という発想に基づき開発した。従来は絶縁・保持として扱われていたポピンに着目し、「熱を受け取り、外へ渡す部品」と再定義した。材料を変更することなく独自の形状によるポピンを採用し、2025年度に量産を開始した。

今後はポピンのラインアップを拡充し幅広い容量に対応したクールトランスの展開を行っていく。

大陽ステンレススプリング メッシュカラーの拡販に注力

金属部品とプラ複合成形品も製造 二刀流で軽量化に対応

大陽ステンレススプリング（東京都練馬区、種田郁夫社長）は、精密金属部品を国内外へ展開している。顧客からの評価が高いたく金属のフォーミング加工（巻き加工）技術を生かし自動車部品を中心に多数の採用実績がある。

近年、この技術を生かし、メッシュカラーの製造体制を強化している。メッシュカラーは、メッシュ素材を円筒状にした金属部品。濾過装置、ストレーナーなどに不可欠な部品で、従来のプレス加工による成形品に比べて、軽量化のニーズが高まる中、金属部品とプラスチックの複合成形品も製造する。全部品を自社製で賄える点も注目を集めている。

プラスチック成形では、アセンプリ1品の組み立てにも対応。金属とプラスチックの二刀流で最先端技術のニーズ拡大を目指す。

社会を止めない、安全な産業ガス供給121年目。

ものづくりを支えて **120** 周年 みなさまに支えられて

鈴木商館は、2025年に創業120周年を迎えました

詳しくはこちら

鈴木商館

創業120周年記念 MOVIE

お客さまに信頼されるパートナーとして活動します。まずはご相談ください！

「事業課題を解決したい」「販路拡大を目指したい」
「外部ネットワークを作りたい」「技術には自信があるがなかなか売上に結びつかない」
すがも事業創造センター（S-biz）はお客さまの本業を応援するパートナーです。

With Hospitality Spirit

S-biz 5つのサポート

「お客さま」を支える

- ① お客さまと夢を共有、伴走
お客さまにしかない強みを「新たな視点」で共に考え、ビジネスの未来、成長、販路拡大に向けて一緒にチャレンジします。
- ② 海外へのチャレンジ 知的財産への取り組み
事業拡大に向けた海外との取引や展開に向けたサポートをします。事業を「守る」「アピール」するための知的財産活用のお手伝いもお任せください。
- ③ 事業承継、M&Aのサポート
地域を支えている事業者さまが安心して次代に引き継いでいくためのお手伝いをします。準備に「早すぎる」はありません。
- ④ 相続対策 資産の有効活用
積み上げてこられた資産をお客さまの想いに寄り添って、大切なご家族へ継いでいくためのお手伝いをします。
- ⑤ 事業者さま紹介サイト「縁の市」の運営
当金庫とご縁のある事業者さまを紹介するサイトを運営しています。地域の素晴らしい企業との出会い、繋がりのおきっかけとしてご利用ください。

お問い合わせ **すがも事業創造センター** <https://www.sugamo.co.jp/sbiz/>
TEL 03-3918-0196 s-biz@sugamo-sk.jp